

•普通科高校での学びは当たり前のものでその他の専門性の高いもの、もしくは好きな物への主体的な、突出した学びが重要だと理解した。 また、学びとしては受けた化学工学の模擬講義でプラズマについて学びました。プラズマは聞いた事はあるけどよくは知らない単語であり、そのような単語をよく知る事が重要だと分かった 世界に通用するような人材となるために自分で気づきを得て、行動をし物事の真理を判断出来る能力を養うことが重要であると分かった。九大のキャンパスは想像していた以上に大きく、自分のものさしでは測れないものがまだまだ沢山あることを知りました。 福岡県に自分で行き、自分で見ようとは思えなかった自分にこのような機会が訪れたことを嬉しく思います。このような体験はなかなか出来ないと思います。

•数学科が世の中に関することでも、好きだから極めたいという数学どちらも受け入れるということを知り、どんなことをするのかを見ることができたこと。 日本に数学科が大きい大学が東大、名古屋大、九大の3つと知ることができたこと。 参加した他の生徒と少し話せたこと。 参加した生徒で、先生の質問に数学の用語を使ってしっかり答えている方がいて、数学でも言葉で説明ができないといけないなど改めて感じたことと、その方の前の席にいたので、授業の所々での質問に早く答えているのが小さな声でも聞こえたこと。 数学科はもちろんだが、物理の情報科学でも数学を使うことがわかったこと。

•今回のオープンキャンパスを通して、さらに九州大学の魅力を再確認できたので、志望する学部にも少しでも近づき、進路選択の1つに出来るように3年生までしっかり計画的に余裕を持って勉強に取り組んでいきたい このオープンキャンパスを勉強のモチベーションにつなげていきたい。

•実際に私は九州大学を志望していましたが、もっと貪欲になって勉強をコツコツしていく必要があるなと思いました。明日ではなく今日から変わらないといけません。今回のオープンキャンパスで体感したことを忘れないように書き止めたことを見返して今日のやる気が続けていきたいです。今日見た大学周辺の町が本当に綺麗でここにとても住みたいと思いました。それが叶うように一日も無駄にしません。しっかり計画立てます。まず今日は家に帰って部屋を片付けます。そして一ヶ月分の予定を手帳に書き込んで勉強計画を立てて寝ます。明日は必ず英単語帳を開きます。そして英語を聞きます。